

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画作成の際、人物像を把握し共有できるフェイスシートが不十分である。	誰もが一目見て人物像を把握でき、つねに新しい情報を追記したフェイスシートを作成する。	各担当職員が、事前情報から現在に至るまでの個別支援に必要な情報を整理し、統一した指定の用紙に記録する。個別の用紙を他の職員、職種と共有し、不足している情報を追加し完成する。	6ヶ月
2	2	コロナ流行に伴い、他事業所交流、地域での活動、イベントなど自粛していた。グループホーム新聞の配布、短時間の外出のみとなり地域交流が不十分である。	入居者様が安心して生活できるよう基盤の再構築を行う。	グループホーム新聞の内容見直しを行う。新聞の配布範囲を広げ活動の理解を求める。近隣のスーパーや喫茶店、個人商店への買い物・外出の機会を再開する。他の事業所との情報交換・交流を再開する。近隣方との交流がはかれる定期イベントを再開する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。